

オイルクーラキット 取付説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。
取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。
本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。
万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

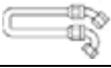
商 品 名	車種別オイルクーラキット
用 途	自動車専用部品
コ ー ド	15004-AF008
取付説明書品番	E04261-F43101-00 Ver.3-3.02
整備要領書品番	G2320JJ3, G2320JJ6
メーカー車種	スバル レガシィ BP5/BL5
エンジン型式	EJ20
年 式	2003年04月～
備 考	【注意事項】 ・純正オイルフィルタ再使用不可 ・エキゾーストマニホールド交換車両取付け不可 ・オイルフィルタ交換時には、トヨタ純正オイルフィルタ(品番:90915-10001)をご使用ください。

適合車両の年式は、2007年04月現在のものです。
2007年05月以降に登録された車両への適合についてはH K S 各営業所・受注センターにお問い合わせください。

改訂の記録

改訂	日 付	記 載 変 更 内 容
3-3.01	2006/06	初版
3-3.02	2007/05	備考欄追記、記載方法変更

パーツリスト

連番	コード	品名	数量	形状	備考
1	15712-0271000A	オイルクーラコア	1		
2	2599-SA013	アダプタサーモAssy	1		
3	2599-SA012	取出しアタッチメントAssy	1		
4	15600-0191320A	アタッチメントボルト	1		
5	15999-AK001	Oリング 56	1		
6	15999-AK003	Oリング 26	1		
7	G15721-F43080-00	オイルクーラステー 1	1		
8	G15721-F43090-00	オイルクーラステー 2	1		
9	G15721-F43100-00	オイルクーラステー 3	1		
10	G15661-F43010-00	アタッチメントステー	1		
11	G15750-K00760-00	オイルクーラホース 1	1		45° -400-120°
12	G15750-K00770-00	オイルクーラホース 2	3		45° -600-90°
13	15118-001100	オイルフィルタ	1		TOYOTA 90915-10001
14	G09326-K00010-00	サーモテープ	1		
15	FBS1400	ファイアスリーブ	1		500mm
16		ボルトM6 L=20	1		
17		ボルトM8 L=20	6		
18		スプリングワッシャM6用	1		
19		スプリングワッシャM8用	6		
20		プレレンワッシャM6用	1		
21		プレレンワッシャM8用	6		
22		フランジ付きナットM8	4		

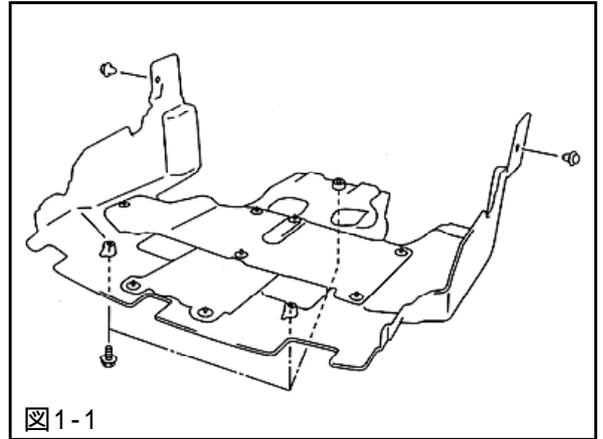
パーツリスト

連番	コード	品名	数量	形状	備考
23	15719-034259	スパイラルチューブ	1		2.5m
24		タイラップ(中)	8		
25		タイラップ(大)	2		
26	93050-002100TP	取扱説明書	1		
27	E04261-F43101-00	取付説明書	1		

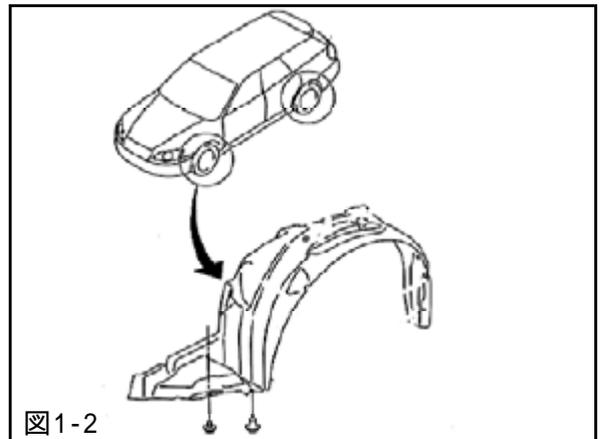
1. ノーマルパーツ取外し

作業を始める前に、エンジンオイル、冷却水を準備しバッテリーのマイナス端子を取外してください。
必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行なってください。

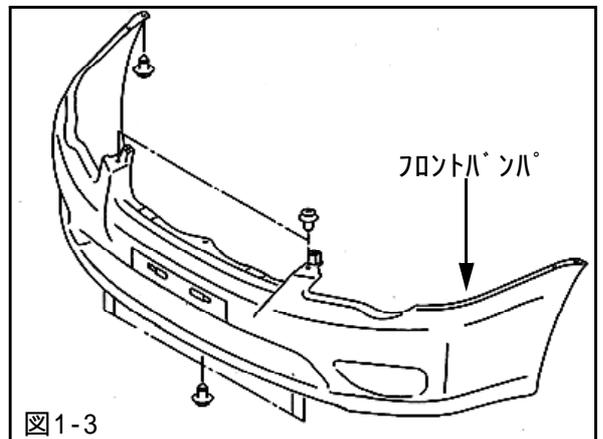
(1) アンダカバーを取外してください。(図1-1)



(2) マッドガードを取外してください。(図1-2)



(3) フロントバンパ、レインフォースを取外してください。
(図1-3, 図1-4)



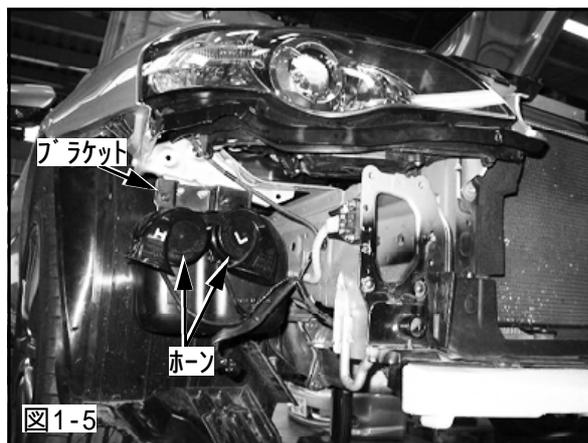
(4) ホーン, ホーンのブラケットを取外してください。
(図1-5)

アドバイス

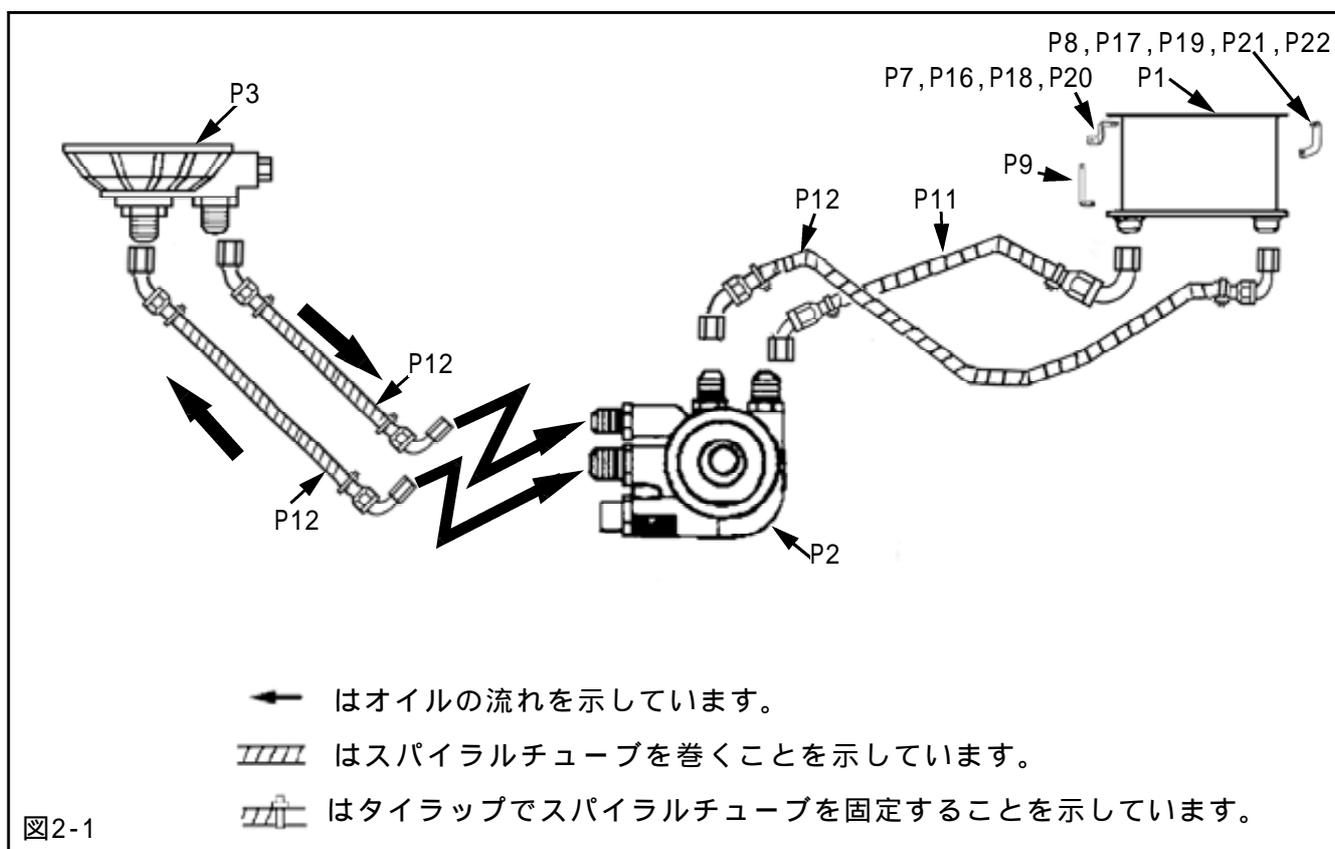
・取外したボルトは2-3.アダプタサーモAssyの取付けで再使用します。

(5) エンジンオイルを抜取ってください。

(6) オイルフィルタを取外してください。



2 . キットパーツ取付け

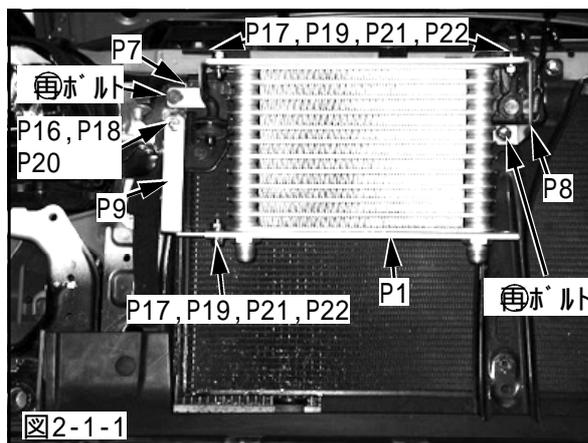


2 - 1 . オイルクーラコアの取付け

(1) オイルクーラコアを車両に取付けてください。

(図2-1, 図2-1-1)

- ・ オイルクーラコア (P1×1)
- ・ オイルクーラストー 1 (P7×1)
- ・ オイルクーラストー 2 (P8×1)
- ・ オイルクーラストー 3 (P9×1)
- ・ ボルトM6 L=20 (P16×1)
- ・ ボルトM8 L=20 (P17×3)
- ・ スプリングワッシャM6用 (P18×1)
- ・ スプリングワッシャM8用 (P19×3)
- ・ プレーンワッシャM6用 (P20×1)
- ・ プレーンワッシャM8用 (P21×3)
- ・ フランジ付きナットM8 (P22×3)
- ・ ボルト (純正)



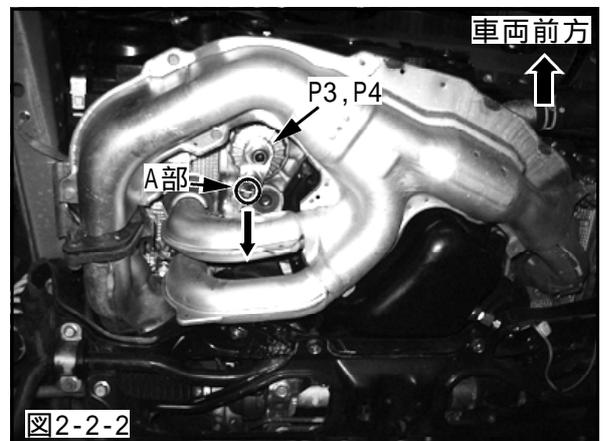
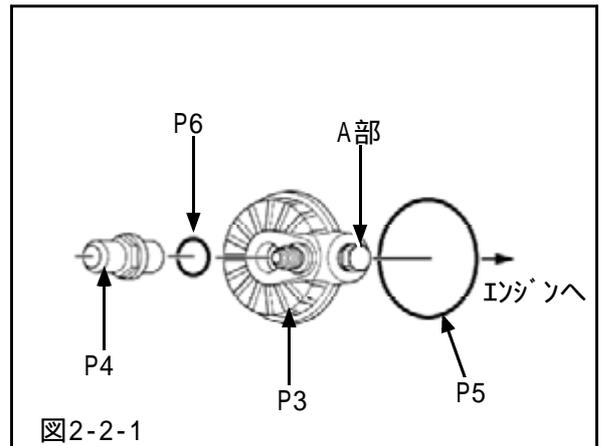
2 - 2 . 取出しアタッチメントAssyの取付け

- (1) Oリング 56, Oリング 20にエンジンオイルを薄く塗布してください。
- (2) 取出しアタッチメントAssyの内側の溝にOリング 56を組付けてください。
アタッチメントボルトの溝にOリング 26を組付けてください。(図2-2-1)
 - ・ 取出しアタッチメントAssy (P3×1)
 - ・ アタッチメントボルト (P4×1)
 - ・ Oリング 56 (P5×1)
 - ・ Oリング 26 (P6×1)
- (3) 取出しアタッチメントAssyをエンジンのオイルフィルタ取付け面に取付けてください。(図2-2-2)
 - ・ オイルフィルタ(P13×1)
 - ・ アタッチメントボルト (P4)
 (2-2.(2)でOリング 26を組付けたもの)

締付けトルク N・m(kgf・m)

T=14.7~17.6(1.5~1.8)

この際、図中A部がエンジン後方になるようにしてください。(図2-2-1, 図2-2-2)



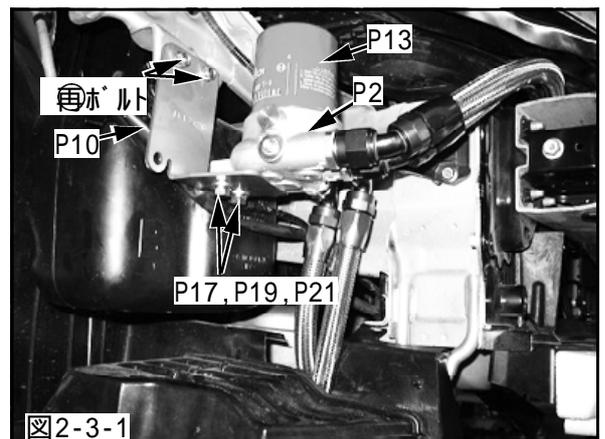
2 - 3 . アダプタサーモAssyの取付け

- (1) アダプタサーモAssyにオイルフィルタを取付けてください。

締付けトルク N・m(kgf・m)

T=14.7~17.6(1.5~1.8)

- (2) アダプタサーモAssyを車両に取付けてください。(図2-3-1)
 - ・ アダプタサーモAssy (P2×1)
 - ・ アタッチメントステー (P10×1)
 - ・ ボルトM8 L=20 (P17×2)
 - ・ スプリングワッシャM8用 (P19×2)
 - ・ プレーンワッシャM8用 (P21×2)
 - ・ ボルト (純正) (1.(4)で取外したもの)



2 - 4 . オイルクーラホースの取付け

(1)スパイラルチューブを以下の長さに切断してください。

- ・スパイラルチューブ (P23×1)

40cm・・・P23

60cm・・・P23 ,P23 ,P23

(2)オイルクーラホース 1に2-4.(1)で40cmに切断したスパイラルチューブ(P23)を巻付けてください。オイルクーラホース 2(3本)に2-4.(1)で60cmに切断したスパイラルチューブ(P23 ,P23 ,P23)をそれぞれ巻付けてください。

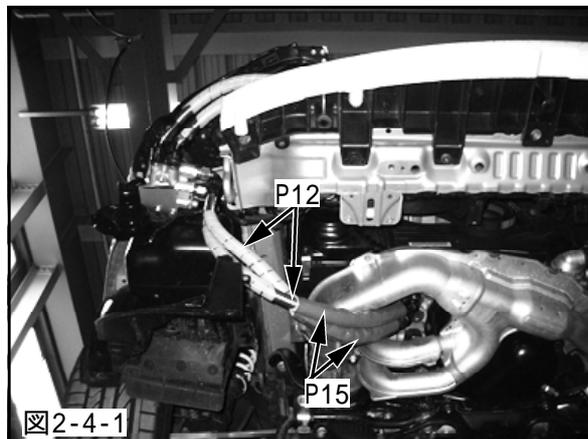
- ・オイルクーラホース 1 (P11×1)
- ・オイルクーラホース 2 (P12×3)
- ・スパイラルチューブ (P23)
(2-4.(1)で40cmに切断したもの)
- ・スパイラルチューブ (P23 ,P23 ,P23)
(2-4.(1)で60cmに切断したもの)

(3)ファイアスリーブを25cm(2本)の長さに切断してください。切断したファイアスリーブをオイルクーラホース 2(2本)に巻付けてください。

- ・ファイアスリーブ (P15×1)
- ・オイルクーラホース 2(P12 2本)
(2-4.(2)でスパイラルチューブを巻付けたもの)

(4)2-4.(3)でファイアスリーブを巻付けたオイルクーラホース 2をアダプタサーモAssy, 取出しアタッチメントAssyに仮付けしてください。(図2-4-1)

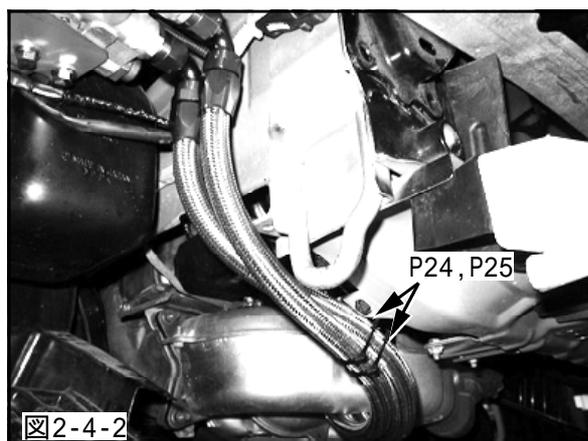
- ・オイルクーラホース 2 (P12 2本)
(2-4.(3)でファイアスリーブを巻付けたもの)



(5)オイルクーラホース 2を車両に固定してください。(図2-4-2)

- ・タイラップ(中) (P24)
- ・タイラップ(中) (P25)
- ・オイルクーラホース 2 (P12 2本)
(2-4.(4)で取付けたもの)

(6)エキゾーストマニホールドとオイルクーラホース 2の干渉が無いことを確認して、オイルクーラホース 2を本締めしてください。

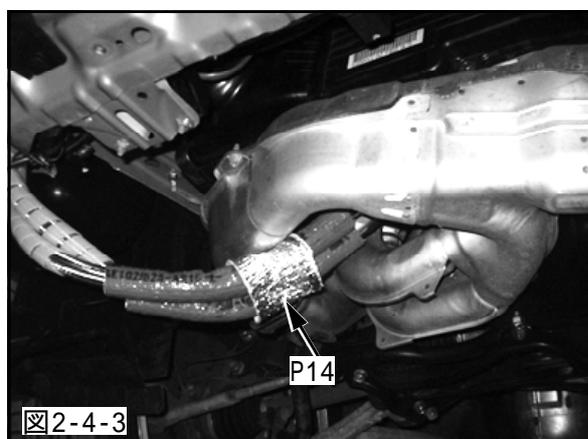


(7)エキゾーストマニホールドとオイルクーラホース 2の近い部分には、ファイアスリーブの上からサーモテープを巻いてください。(図2-4-3)

- ・サーモテープ (P14×1)

⚠ 注意

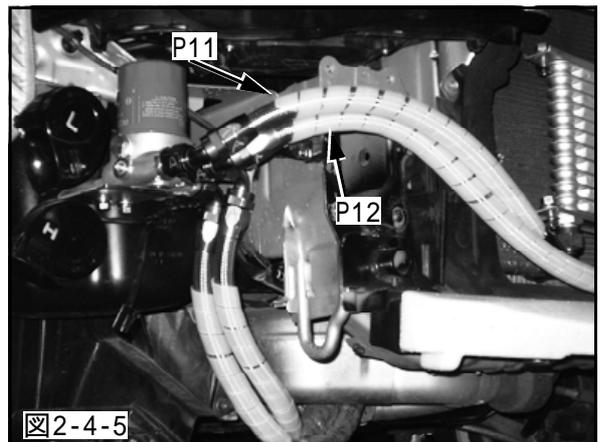
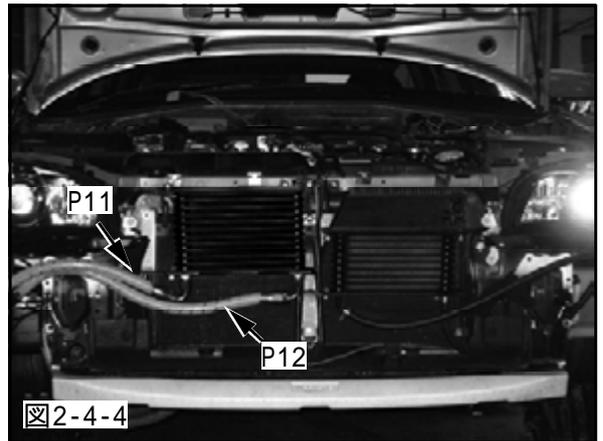
オイルクーラホース 2とエキゾーストマニホールドの近い部分はファイアスリーブ及びサーモテープで遮熱してください。遮熱をしない場合、火災の原因となりますのでご注意ください。



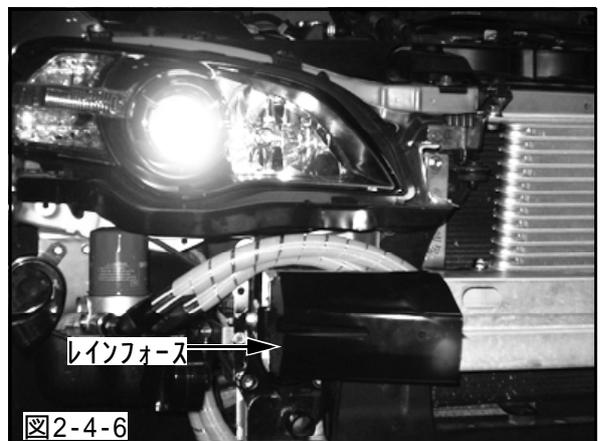
(8) オイルクーラホース 1, 2をオイルクーラコア, アダプタサーモAssyに仮付けしてください。

(図2-4-4, 図2-4-5)

- ・ オイルクーラホース 1 (P11)
(2-4.(2)でスパイラルチューブを巻付けたもの)
- ・ オイルクーラホース 2 (P12)
(2-4.(2)でスパイラルチューブを巻付けたもの)

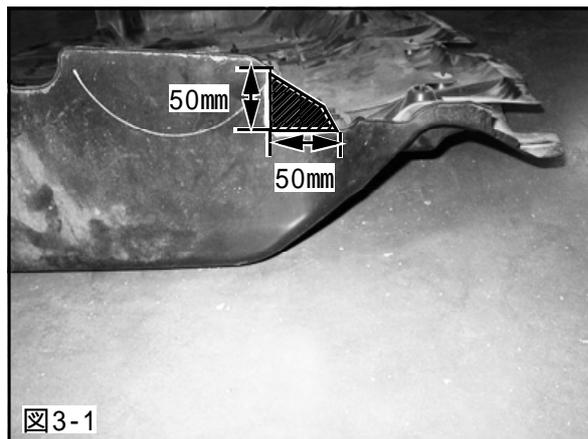


(9) レインフォースとオイルクーラホースが干渉しないように位置を調整しながら2-4.(8)で仮付けしたオイルクーラホース 1, 2を本締めしてください。
(図2-4-6)

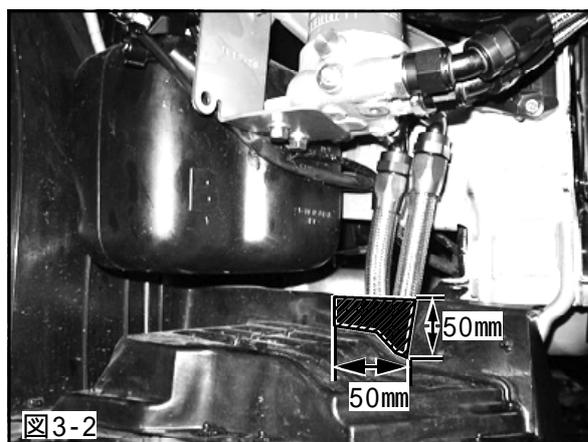


3. ノーマルパーツ加工

- (1) 2-4.(9)で本締めしたオイルクーラホース 1, 2とアンダカバーが干渉する部分を切取ってください。(図3-1)



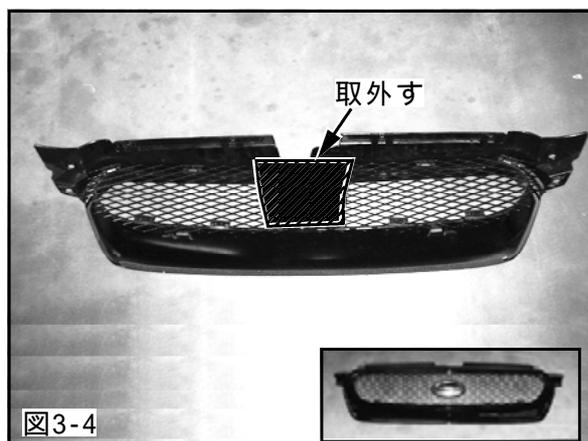
- (2) 2-4.(9)で本締めしたオイルクーラホース 1, 2とマッドガードが干渉する部分を切取ってください。(図3-2)



- (3) フロントグリルとオイルクーラコアが干渉する部分を削り取ってください。(図3-3)



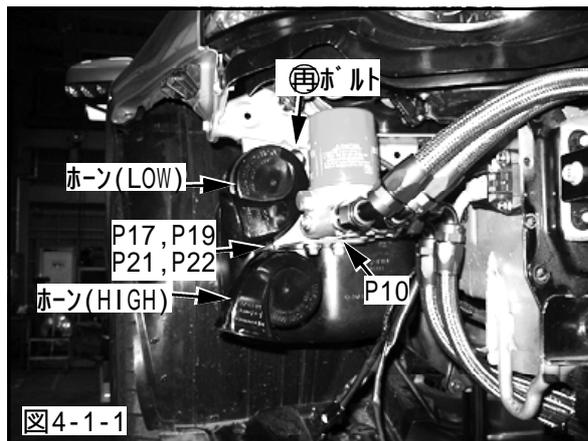
- (4) メッシュタイプのグリル装着車はフロントグリル裏面の樹脂部分を取外してください。(図3-4)



4 . ノーマルパーツ取付け

4 - 1 . ホーンの取付け

- (1)ホーン (LOW)を取付けてください。(図4-1-1)
 - ・ボルト (純正)
- (2)アタッチメントステーにホーン (HIGH)を取付けてください。(図4-1-1)
 - ・ボルトM8 L=20 (P17×1)
 - ・スプリングワッシャM8用 (P19×1)
 - ・プレーンワッシャM8用 (P21×1)
 - ・フランジ付きナットM8 (P22×1)
- (3)ホーンのハーネスのビニールテープを剥がし、ホーンに配線してください。



4 - 2 . その他の取付け

- (1)エンジンオイルを入れてください。

アドバイス

- ・H K S 製エンジンオイルのご使用をお薦めいたします。

- (2)バッテリーのマイナス端子を取付けてください。

- (3)エンジンを始動し暖気後(油温75 以上)に以下の確認を行なってください。

- ・オイル漏れがないこと
- ・オイルクーラホースがボディ,ハーネス等に干渉していないこと

取付け作業終了後、必ず取扱説明書の「取付け後の確認」に従って確認作業を行なってください。